

2020（令和2）年度 事業計画

社会福祉法人山鳩会
みどりの森

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）基本方針

①地域自治会と協力し、得意とする事で貢献し、有益な社会資源として相互利益のある関係を築く。

②自主製品を地元企業と関わりながら商品作りを行い、多くの人に関われるよう育てる。

③地元の畑で地域の人と交流しながら一連の農作業を体験し、学ぶ。

④健康の維持・増進と病気の早期発見に努める。

⑤現在企業就労している人の支援と共に、希望者に企業実習、短時間就労等の社会参加の機会を提供する。

⑥みどりの森の今後について、山鳩会全体の中で求められる役割を考え、協力していく。

（3）中期目標（令和2年度～令和4年度）

施設の特徴として、グリーンバンド、自主製品、畑作業をそれぞれ充実させていく。また、みどりの森の今後について山鳩会全体の中で考えながら、個々のニーズに応えていける道を探していく。

2. 施設概要

- | | |
|---------|------------------------|
| （1）施設種別 | 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型） |
| （2）利用定員 | 31名（利用者数34名） |
| （3）開所年月 | 平成21年4月 |
| （4）施設規模 | 延床面積 178.86㎡ |

建物構造 鉄骨造（地上2階1階使用）
 賃貸区分 （土地）民間賃貸 （建物）民間賃貸

3. 職員構成

（1）雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名 ※兼務
支援員（常勤職員）	4名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	7名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	4名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	17名

（2）嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（1回／月）	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士（3回／月）	0名
合 計	2名

4. 利用者状況

（1）障害程度

	1度	2度	3度	4度	合 計
愛の手帳	1名	11名	15名	7名	34名
身障手帳	3名	2名	0名	0名	5名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名

（2）年齢構成（平均年齢35.9歳） 令和2年4月1日現在

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合 計
男	0名	8名	5名	6名	3名	0名	22名
女	0名	5名	4名	2名	0名	1名	12名
合計	0名	13名	9名	8名	3名	1名	34名

最低年齢 男…23歳 女…23歳 最高年齢 男…50歳 女…77歳

平均年齢 男…35.8歳 女…36.1歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	清瀬市	杉並区	合計
32名	1名	1名	34名

(4) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	3名	7名	7名	7名	0名	10名	34名

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～9:00	朝礼・ウォーキング・ストレッチ
9:00～12:00	作業
12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:30	作業
15:30～15:45	清掃
15:45～16:00	終礼・帰宅

(2) 土曜日

時間	内容
8:30～9:00	朝礼・ストレッチ
9:00～11:20	作業
11:20～11:30	作業片付け
11:30～12:00	昼食・終礼・帰宅

6. 重点目標

(1) 地域の有効な社会資源としての役割を担う。

- ①日常的に地域清掃に努めると共に、地元自治会と相談し、川沿いの草刈りなど、得意な事で地域住民に喜ばれる事に取り組み、有効な社会資源としての役割を担う。
- ②施設全体でにぎやかに参加し地域の行事を盛り上げながら、グリーンバンドや焼き菓子販売などを通して地域に貢献する。
- ③給食の食材調達や外食給食などで地域の店舗を利用することで、地元の特産品や名物に親しみ、消費者としても地域の一員として貢献する。

(2) 健康・衛生

- ①定期健康診断・歯科検診・インフルエンザワクチン接種・歯磨き指導・体重血圧測定

の他、婦人科検診（乳がん）を行い、病期の早期発見に努めて家庭と情報を共有し、必要に応じて医療につなげる。また眼科検診を行い、個別支援計画に役立てる。

- ②感染症予防のため、定期的に消毒し衛生環境を整える。また流行する新たな感染症に対しては情報把握に努め、できる範囲で対策を講じる。インフルエンザ流行の季節には毎朝検温を行ない、健康状態を確認して早期に対策し、拡散防止に努める。
- ③理学療法士による個々のプログラムの実施等、身体機能の維持向上を図りながら、マッサージや講師を招いてのダンスなど心身共にリラックスして日課を楽しむ。
- ④作業開始前に個々の状況に合わせて地域周辺をウォーキング、ストレッチして身体を動かす。

(3) 作業・就労活動

- ①自主製品は、現在関わりのある酒蔵や農家など、地元企業との関係を大切にしながら、常に求められる商品作りを意識する。同時に作業手順を見直し、効果的に、より多くの人に関われるよう育てていく。
- ② 現在就労している人が安心して働き続けられるよう関係機関と連携し、フォローしていく。またニーズに応じて外部実習や短時間雇用の開拓・支援を行ない、就労施設とは違った新しい社会参加の形を提供する。
- ③業者と良好な関係を継続し、安定した工賃収入を得られるようにしながら、現在の利用者と職員の障害特性や年齢に合った作業を改めて選定する。
- ④畑で地域の方々と交流しながら土作りから種まき、草取り、収穫、給食で摂取するまで、一連の農作業を体験して楽しみ、心身の安定を図る。

⑤ 作業種目

作業種目	内 容
受託事業	DM封入・シール貼り・菓子箱組み立て・紅茶包装・箱折り
清掃事業	中央公園清掃・市内小規模公園清掃・マンション清掃
自主製品事業	焼き菓子製造、販売
回収等事業	古紙他資源・リサイクル品回収
その他	ミニバザー・情報誌配布・出向（梱包）、畑作業
パート、アルバイト	ハーベスト、白十字ホーム、ハナショウブ他

(4) 給食

- ①自治会で利用者本人から出た意見をメニューに反映する。
- ②グループで話し合い、地元の飲食店を利用して名物や特産物を知り、楽しむ。
- ③四季を感じながら楽しく美味しく食べられるよう装飾や演出を行う。
- ④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
773Kal	21.2 g	115.9 g	17.8 g	216m g	0.41m g	0.44m g	38m g

(5) 自治会活動

利用者が日々感じている事を発信する場を提供し、要望などを具体化する支援を行なう。また自分の意見が取り上げられるという体験を通し、日課に興味を持ち積極的に過ごす事ができるよう支援していく。

(6) 行事

①クラブ活動（隔月実施） ※週替わりとする

種目	主な活動場所	実施予定日
カラオケ	ビッグエコー	第1金曜日
風呂	菊水亭	第2金曜日
音楽・料理	諏訪町自治会館・みどりの森食堂	第3金曜日
買い物	イオンモール・イトーヨーカドー	第4金曜日

②年間行事予定

	内 容
4月	お花見ウォーキング
5月	日帰りバス旅行（保護者参加） みどりの祭典出店
6月	諏訪町Tボール大会 しょうぶまつり出店
7月	防災館体験 グループ別外出
8月	暑気払い 夏期休暇 グループ別外出
9月	諏訪町運動会 グループ別外出
10月	八国山フリーマーケット
11月	共催運動会（保護者参加） ふれあいカーニバル 産業祭出店 豊島屋フェス 宿泊旅行
12月	クリスマス忘年会 冬期休暇 グループ別外出
1月	成人を祝う会（保護者参加） 施設まつり グループ別外出
2月	グループ別外出
3月	納会（保護者参加）

※グループ別外出（日帰り） 1人1回

7. 防災訓練

(1) 防災

- ①防災計画に基づき月1回防災訓練を実施する他、年に1回防災館でのリアルな防災体験に参加して意識を高める。また災害備蓄食料を使った防災体験も年間計画に盛り込んで実施する。
- ②地域の自治会、福祉協力員等関係機関と連携し、非常時に相互支援ができる協力体制をとる。

(2) リスクマネジメント

- ①事故対応マニュアルを施設内・車両に常備し、緊急時に対応できるようにしておく。
また毎日乗車前に車両と運転者の状態を確認する。
- ②構造化された安全な環境作りのため、常に整理整頓を実施、定期的な大掃除を行う。
- ③安全運転管理者を中心に職員の運転チェックを年1回程度行い、安全運転への意識を恒常化していく。

8. 地域との交流

- ①基本方針で謳った地域の有効な社会資源として、相互利益のある関係を作る。
- ②諏訪町地域懇談会に積極的に参加し、社協他関係団体と連携を図り、ボランティアとしても受け入れていく。
- ③玄関前に設置した掲示板を活用し、山鳩会やみどりの森の活動、利用者に対する理解を深める。

9. 実習生の受け入れ

- (1) 特別支援学校・在宅者の受け入れを行ない将来の進路選択につながる機会を提供する。
- (2) 大学からの実習を受け入れ、将来福祉の職場で働く人を増やすよう育成に努める。

10. 父母会、親の会との連携

(1) 父母会

- ①保護者会を開いて施設に対する理解を深め、また個別面談（年1回）や保護者参加の行事を通して、相互に情報交換と交流を図る。
- ②みどりの森便りを月1回発行し、施設の日常の様子を伝えていく。

(2) 親の会

行事部会を中心に、双方の連携を図り、円滑に進めていく。

11. 職員研修

- ①福祉職員として現場で活かせる専門分野の知識や技術を習得する。
- ②研修部会を中心にした全体研修会で法人の方針などを確認すると共に、施設間の交流や情報交換を行なう。

12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	定例会議
評価・アセスメント会議	2回/年	アセスメントの見直し、個別支援計画
給食会議	1回/月	メニューの要望、振り返り
ケース会議	3回/月	利用者個々の課題について

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

①規定に基づき問題が発生した時は親切丁寧迅速に対応し、問題解決にあたる。

②担当窓口及び第三者委員を設置し、丁寧に対応する。

(2) 個人情報保護

規定、個人情報提供同意書に基づき、個人の情報を提供する際は慎重に取り扱い、データの管理を適切且つ安全に取り扱う。

(3) 虐待防止

法人研修部会を中心に取り組み、また担当者を設置して利用者の人権を守り、主体性を尊重した支援を行なう。

(4) セクシャルハラスメント防止

男女一人ずつ担当者を設け、防止・対応にあたる。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	真崎 ひろみ	395-3210
担当者	前森 直美	395-3210
第三者委員	赤木 ふき子	395-3210

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	真崎 ひろみ	395-3210
担当者（男性）	田中 英史	395-3210
担当者（女性）	柳葉 ひかり	395-3210

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	真崎 ひろみ	395-3210
担当者	小嶋 啓介	395-3210